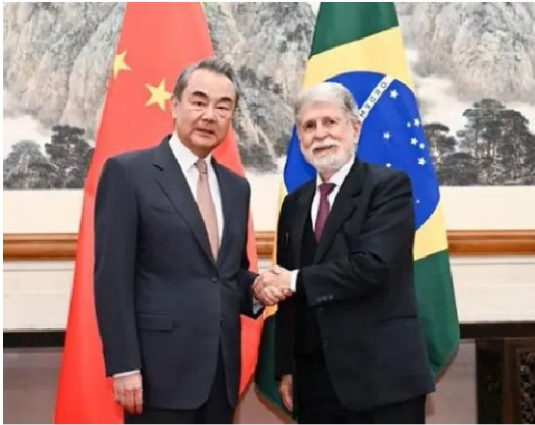


ブラジルと中国がウクライナ和平の共同提案

紛争の拡大を防ぎ、人道支援の拡大を求め、大量破壊兵器の使用を非難し、双方が認める国際和平会議を提案する。

Brazil and China present joint proposal for peace negotiations with the participation of Russia and Ukraine — Planalto (www.gov.br)



ウクライナ危機の政治的解決に関する中国とブラジルの共通認識

2024年5月23日、王毅中国共産党中央委員会政治局委員兼外務大臣は、ブラジルのセルソ・アモリン大統領首席顧問と北京で会談した。双方は、ウクライナ危機の政治解決を推し進め、情勢の緩和を求めることについて突っ込んだ意見交換を行い、以下の共通認識に達した。

1. すべての関係当事者に対し、情勢緩和のための3原則、すなわち、戦場の拡大、戦闘の激化、いかなる当事者による挑発も行わないことを遵守するよう求める。

2. 対話と交渉がウクライナ危機に対する唯一の実行可能な解決策である。すべての当事者は、直接対話を再開するための条件を整え、包括的停戦の実現まで事態の緩和を推し進めるべきである。中国とブラジルは、ロシアとウクライナの双方が認める適切な時期に、すべての当事者が平等に参加し、すべての和平案について公平に議論する国際和平会議を開催することを支持する。

3. 関連地域への人道支援を拡大し、より大規模な人道危機を防ぐ努力が必要である。民間人や民間施設への攻撃を避け、女性や子ども、捕虜を含む民間人を保護しなければならない。紛争当事者間の捕虜交換を支持する。

4. 大量破壊兵器、特に核兵器および化学・生物兵器の使用に反対しなければならない。核拡散を防止し、核危機を回避するためにあらゆる努力を払わなければならない。

5. 原子力発電所およびその他の平和的原子力施設に対する攻撃に反対する。原子力安全条約を含む国際法を遵守し、人為的な原子力事故を断固として防止すること。

6. 世界を隔絶した政治・経済グループに分割することに反対する。世界の産業およびサプライチェーンの安定を守るため、エネルギー、通貨、金融、貿易、食料安全保障、および石油・ガスパイプライン、海底光ケーブル、電力・エネルギー施設、光ファイバー網を含む重要インフラの安全保障に関する国際協力を強化するようよびかける。

国際社会が上記の共通認識を支持・承認し、情勢の緩和と和平交渉の推進に建設的な役割を共同で果たすことを歓迎する。

【ブラジル大統領府の発表から 翻訳チェック 田中靖宏】